



年頭のご挨拶

一般財団法人沖縄県社会保険協会

会長 川上 康



あけましておめでとうございます。

会員の皆様をはじめ、本誌をご愛読いただいております皆様方には、ご健勝で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、協会事業の運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響が続くなか、国際情勢や経済情勢が大きく変動するなど、激動の一年となりました。本年こそは、あらゆる方面で落ち着きを取り戻すことを願うばかりでございます。

一方我が国では、急速な少子高齢化社会が進むなか、増大する社会保障費にどう対応していくかが課題と

なつております。政府では安定財源の確保や制度の充実を図るよう、様々な改革に取り組んでおります。

私ども協会といたしましては、県内各年金事務所や全国健康保険協会沖縄支部（協会けんぱ）と連携を取りつつ、会員様に社会保険制度に関する情報を「広報誌」や「ホームページ」を通して提供するとともに、社会保険制度に関する事務講習会の開催や、被保険者及び被扶養者に対する健康づくりなどの各種事業を積極的に行って参りますので、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げまして年頭のご挨拶と致します。



年頭のご挨拶



日本年金機構

沖縄県代表事務所（兼）
那覇年金事務所

所長 王城 博之

年頭のご挨拶



全国健康保険協会沖縄支部

支部長 宮里 博史

明けましておめでとうございます。

沖縄県社会保険協会会員の皆様には
ご健勝で新春をお迎えのこととお慶び
申し上げます。

日頃より、公的年金制度の円滑な事
業運営・推進に特段のご理解とご協力
を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナ感染拡大の影響に
より国内外の経済活動や日常生活等に
大きな制約を伴いましたが、近々の情
勢においても予断を許さない状況が繼
続しているところをございます。

さて、本県における国民年金関係の
事業取組についてご紹介しますと、納
付率向上のため令和元年八月に「国民
年金沖縄プロジェクト」を立ち上げ、
二十歳の若年層から世代別の年齢階層

の対象者に対して、文書勧奨、電話督
励、戸別訪問等を実施して参りました。
加えて、年金事務所では、国民年金の
定額保険料及び多段階保険料の未納者
等に対する納付勧奨、一般の免除申請
や臨時特例免除、学生納付特例等のご
相談を隨時に行い、万が一に備えて障
害年金や遺族年金が受取れるよう、県
民一人ひとりの「年金権確保」及び「無
年金者・低年金者の防止」に繋げる非
常に重要な対策を講じております。

厚生年金適用事業については、イン
沖縄県社会保険協会の益々のご発
展と会員皆様のご健勝・ご多幸を祈
ります。

ターネットによる「電子申請」による
手続きを推進し、交通費や郵送費等のコ
ストの削減等、利便性に配慮した「二
十四時間・三六五日」、いつでも申請が
できる環境整備に取り組んでおります
ので、未手続の事業所は、是非、この
機会に「電子申請」をご利用下さい。

年金相談関係については、お客様の
「待ち時間の短縮」に対応して最大限に取
り組むとともに、「予約相談」をご案内
しております。事業所の従業員やご家
族等がお越しの際は、お待たせしない
「お客様サービス」をご提供いたします。
また、都合によりご来所が難しいお客
様には、「ねんきんネット」をご利用し
て頂きますと、パソコンやスマートフォ
ン等から「年金記録」や「将来の見込
額試算」等、ご自身で記録内容を確認
することができます。

昨年も新型コロナウイルス感染症
拡大によって国内外各分野で大きな
影響を受けたことに加えて、ロシア
のウクライナ侵攻に端を発した国際
情勢の緊迫化、エネルギーコスト、原
材料費の急上昇など多くの混乱が発
生しました。一日も早い終息を願う
ものであります。

今後も日本年金機構の職員は公的年
金制度を堅持し、公的な価値あるサ
ービスをご提供して行くとともに、強い
責任感と使命感をもつて基幹業務に邁
進して参る所存でございます。

結びに、沖縄県社会保険協会の益々
のご発展と会員の皆様のご健勝とご
活躍を祈念申し上げ、私の挨拶といた
します。

あけましておめでとうございます。
沖縄県社会保険協会会員の皆様をは
じめ、ご家族、関係者の皆様方には
爽やかな新年をお迎えのこととお慶
び申し上げます。

旧年中は協会けんぽ沖縄支部の業
務運営にご協力を賜り厚く御礼申し
上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症
拡大によって国内外各分野で大きな
影響を受けたことに加えて、ロシア
のウクライナ侵攻に端を発した国際
情勢の緊迫化、エネルギーコスト、原
材料費の急上昇など多くの混乱が発
生しました。一日も早い終息を願う
ものであります。

国内医療保険分野においても「少
子・高齢化」「現役世代の減少」「増
大し続ける医療費」「国家財政への
影響」「国民皆保険制度の堅持」等の
課題が有りその対策としてこれまで
様々な制度改革が行われてきました。
本年も「マイナンバーカードと保険
証の一体化」「オンライン診療・オ
ンライン資格確認の拡大」「医療費適正
化」「ICTを活用した医療・介護の
効率化、質の向上」などが展開され
ます。

こうした中、協会けんぽでは、保
険者として基本的な役割をしっかりと
果たし、その上で事業主と加入者
の皆様と協力しながら健康づくり等
の保健事業に一層注力してまいります。
事業の充実」として生活習慣病予防
健診（一般健診）自己負担額の軽減（令
和5年度）、付加健診対象年齢の拡大
(令和6年度)及び自己負担額の軽減
(令和5年度)等を実施いたします。

また、「健康長寿沖縄の復活」「県
内働き盛り世代の健康づくり」に向
けて、企業ぐるみで健康づくりに取
り組む「うちなー健康経営宣言」参
加事業所の拡大とそのサポート充実
に向けて関係者と連携して取り組ん
でまいります。

本年も皆様のご理解・ご協力を賜
りますようよろしくお願ひ申し上げ
ます。

沖縄県社会保険協会の益々のご発
展と会員皆様のご健勝・ご多幸を祈
ります。